

## 令和元年9月定例教育委員会会議録

- 1 日 時 令和元年9月4日(水) 午前10時
- 2 場 所 中間市役所本館 第一委員会室
- 3 出席者 教育長 片平慎一  
教育委員 河本直子、衛藤修身、太田かおり、佐野正靖
- 4 欠席者 なし
- 5 事務局 教 育 部 長 佐伯道雄  
学校教育課長 松永嘉伸  
学校指導課長 小野篤志  
教育施設課長 北原鉄也  
生涯学習課長 米満孝智  
学校指導課課長補佐 高橋啓之  
生涯学習課課長補佐 友廣慎也  
学校教育課総務係長 山本朝教
- 6 傍聴人 なし
- 7 議事日程 別紙のとおり
- 8 議事次第 別紙のとおり

# [ 議 事 日 程 ]

(9月定例)

令和元年9月4日(水)午前10時

- 1 前回の議事録の承認
- 2 報告事項
  - (1) 9月学校教育行事及び社会教育行事について
  - (2) 令和元年度児童生徒の表彰について
  - (3) 第3回中間市議会定例会(9月)の日程について
  - (4) 九州地区市町村教育委員会研修大会の報告について
- 3 協議事項
  - (1) 令和元年度小学校体育会出席分担について
  - (2) 令和元年度卒業式及び令和2年度入学式日程について
  - (3) 10月定例教育委員会の開催について
- 4 議決事項
  - 第24号議案 中間市市民会館設置条例施行規則の一部を改正する規則について
  - 第25号議案 中間市立図書館運営規則の一部を改正する規則について

[開会時刻：10時00分]

- 教育部長 定刻になりましたので、ただ今から令和元年9月定例教育委員会を開催いたします。片平教育長よろしく願いいたします。
- 片平教育長 それでは令和元年9月定例教育委員会を開催いたします。最初に前回の議事録の承認をお願いします。よろしいでしょうか。
- 各委員 はい。
- 片平教育長 それでは報告事項に入らせていただきます。最初に9月学校教育行事及び社会教育施設行事について、最初に学校教育行事の説明をお願いいたします。
- 学校指導課長 まず共通行事です。3日に生徒指導研修会が行われました。本日4日、校長会議が行われます。10日教頭会議、29日東小以外の小学校の体育会が実施されます。以上です。  
小学校にうつります。東小学校ですが、4日授業参観、懇談会が行われます。27日、28日が6年生の修学旅行となっております。続いて中間小学校です。7日土曜日に土曜授業を行い、その後ふれあいグリーンキャンペーンが行われます。西小学校も7日に土曜授業、クリーン作戦、地区会が行われます。  
続いて中学校です。9月に入ってすぐに課題テストが実施されております。5日に英語のIBAテストが行われます。中旬から下旬にかけて、全ての学校で中間考査が実施されます。南中学校は、13日に文化祭が行われます。以上です。
- 片平教育長 ただ今小野課長より、学校行事が報告されましたが、それについて何かご質問、ご意見等ございませんでしょうか。
- 衛藤教育委員 共通行事で、生徒指導研修会（QU）ということで、今年初めてQUが導入されていますので、それに関する研修会だと思いますが、内容や参加等について教えていただけたらと思います。  
もう1つは、去年「授業力フォロー研修会」という研修会があった気がしますが、今年は「授業力ステップアップ講座」というものが3校に入っています。これはどういう事が行われるのかということ、3校なので、他の学校についてはどうなるのでしょうか。

最後はI B AテストのI B Aとは何の頭文字かというのを教えていただけたらと思います。

学校指導課長

まず3日の生徒指導研修会ですが、これは本来8月の出校日に全職員を対象に教育研修を実施していましたが、その折に実施する予定だった研修会です。本年度は台風の影響で出校日が臨時休校になりまして、その研修会には東京から図書文化の講師の先生を招いて実施する予定でした。3日に講師の先生の都合がつくということで、研修会を急遽実施したところです。ですので、参加者については、本来全ての教員が話を聞くということで計画していましたが、学校も始まっていますので、最低でも2名以上ということにしています。実際昨日の研究会では33名研修会に参加しております。以上です。

2点目の授業カステップアップ講座というのは、昨年度までは授業力向上研修会のことです。1つの教科等で、管内で4～5人のチームを組んで、それぞれ授業を公開したり、ミドルリーダーが指導、助言したりして、お互いの授業力を高めていく研修会です。希望者の研修会ですので、今年度については東小学校の先生、北小学校の先生、東中学校の先生が希望して選ばれたということで、この日に公開授業が行われます。

最後にI B Aテストについて、これは英検のテストですが、Institution Based Assessmentの略で、英語能力判定テストです。英検はそれぞれ2級、準2級、3級、4級を受験して合否が決まりますが、これは判定テストですのでどれくらい英語能力があるかというのが分かるテストです。これは福岡県下の中学3年生が受験をいたします。以上です。

片平教育長

よろしいでしょうか。

衛藤教育委員

追加でいいですか。今のI B Aテストの内容は分かりましたが、英検の一種でしょ。そうすると、市の行っている補助対象とはまったく無関係の分でしょうか。

学校指導課長

無関係です。これは県から補助が出ます。

衛藤教育委員

もう1つ、授業カステップアップ講座というのが、去年とは名前が違っているということは分かりましたが、これは希望制となると、他の学校からは希望があがってないということですか。それとも、希望はあがっていたけど、今年は3つになったということですか。

- 学校指導課長 今年度はこの3校から希望があがって、他の学校からは希望があがっていないということです。他の学校でも以前これを受講した先生も数多くいますので。
- 衛藤教育委員 今、学校の中で世代交代が行われているのではないですか。毎年若い先生が入ってお見えになるから、自分の授業力がアップできるという講座は、現場の先生にとってはプラスだろうと思うので、若い先生が多いのもったいないと思い質問しました。
- 片平教育長 他にございませんでしょうか。
- 佐野教育委員 各学校避難訓練が行われていますが、底井野小学校は水害、中学校では火災・地震ということで載っていますが、各学校それぞれで災害によつての避難訓練が年間でこの時期に行うということが決まっているのでしょうか。
- 学校指導課長 特段決まりはありませんが、年間で2回以上しなければならないということが決まっていますので、学校の計画に従って実施されております。中学校は定期考査の最終日に計画する場合があります。以上です。
- 河本教育委員 中間中学校で放課後学習というのがありますが、その他北中学校は質問教室になっていますが、同じような内容なのでしょうか。それと参加する対象の方について教えてください。
- 学校指導課長 質問教室のところは希望者だけということで、中間中学校は時間は短時間ですが、全員で取り組もうといういことで、ホームルームの延長程度です。20～30分全員で学習していますので、放課後学習としております。
- 河本教育委員 これは初めての試みでしょうか。
- 学校指導課長 今年度中間中学校は初めての取り組みです。
- 河本教育委員 もう1つ、夏休みが終わって、9月1日に一番自殺が多いと言われていますが、そのことに対して何か取組みをされているかということと、自殺をしようとした人たちによると、話を聞いてくれる人がいるかないかです。ずいぶん違ってくるので、先生方が注意して生徒の様子を見て、とりあえ

ず話を聞くということをやっていただきたいです。最近電話相談も増えていきますので、学級新聞とかで生徒に知らせていただきたいと思います。先生方もお忙しいと思いますが、おかしいと思う子がいたら、答えは出さなくても、とりあえず話を聞いてあげることを心掛けていただきたいということをお伝えしたいと思いますので、よろしく願いいたします。

片平教育長

他にありませんか。

それでは続きまして、社会教育行事に入ります。米満課長お願いいたします。

生涯学習課長

最初に中央公民館です。6日スペースウォッチといたしまして、天体望遠鏡での月のクレーターや、木星を親子で観測いたします。19時から20時30分まで、北中学校の運動場で、定員10組程度となっております。

次に体育文化センターです。1日開催予定の軟式野球大会につきましては、雨のため8日日曜日に延期されております。中学生以上、参加費1チーム市内3千円、市外5千円、市内4チーム、市外8チーム、合計12チームの参加予定となっております。

続きまして図書館です。26日セカンドブックといたしまして、読書活動推進を目的に3歳児を対象に保健センターで配布されます。

次にハーモニーホールです。16日月曜日、加藤登紀子コンサートが行われます。小学生以上参加料5千円、大ホールにて開催されます。

最後に生涯学習センターです。20日金曜日、終活講座といたしまして、NPO法人ねむりサポート中間の方から、「遺言」と「相続」の基礎知識を学びます。参加料は800円で、対象者はフリーとなっております。以上です。

片平教育長

ただ今社会教育施設行事が報告されましたが、それにつきましてご意見、ご質問等ございませんでしょうか。

衛藤教育委員

中央公民館のスペースウォッチ講座が北中学校で、去年は雨のため室内で行ったという話を覚えておりますが、今年は予備日を設けており、配慮されていることは大変良いことだと思います。今の課長の説明では10組ということは、親子合わせて20人ということですが、もっと希望者がいるのではないかと思い、その辺が気になりましたので、応募についてはどういう形で、親子で応募されているのかお尋ねしたいです。

もう1点は、軟式野球ですが、1日が雨のため、8日、15日となって

いますが、12チーム参加ということで、ナイターまで予定されているということですが、市外のチームの帰りを考えるとどうかと思いますので、その点配慮されていることがありましたら、教えていただけたらと思います。それから図書館の件ですが、22日の図書館deボードゲームというのがありますが、これはどういうものなのでしょうか。

最後になりますが、生涯学習センターの28日、「中間から世界に羽ばたく卓球選手を育てて」ということで、石田卓球の方がお見えになって話をされると思いますが、内容から考えると、小中学生、高校生も参加していい内容ではないかと思いますが、講座ですので受講料を800円払わないといけないと思いますが、小中学生や高校生が参加したい場合は、どういう配慮がされているのか、計画されていることがありましたら教えていただきたいと思います。以上です。

生涯学習課長

最初に生涯学習センターの石田卓球の件ですが、対象者は小中学生となっております。大人800円で小中学生につきましては料金500円にしています。

次に図書館です。図書館deボードゲームについてですが、定員が20名、対象は小学生以上、ボードゲームを楽しむ内容は2日前に確定するというので、内容については現時点では分かっておりません。

体育文化センターですが、初日21時までで12チーム参加ということですので、決勝まで4チーム残るためにはそれ位の時間がかかるということで、初日はナイターを実施するようになっています。

最後にスペースウォッチについては、予備日は行事予定表に今回初めて載せましたが、通年予備日はとっているということです。応募方法については、10組となっています。現時点では23、4名程度までOKということになっています。

片平教育長

よろしいですか。他にございませんでしょうか。

それでは続きまして、2点目の夏休み中に中体連や中文連の大会が行われました。その結果の報告でございます。小野課長お願いします。

学校指導課長

令和元年度児童生徒の表彰に関する調査一覧ということで、8月27日現在のところを出しております。まず底井野小学校ですが、卓球で全日本卓球選手権大会ホープスの部で3位となっております。ダブルスでは優勝しております。

中体連関係ですが、中間中学校でバドミントン男子ダブルスで九州大会

に出場しております。中間東中学校です。柔道で男子個人90kg級で準優勝しております。卓球の方ですが、九州大会で男子団体、女子団体とも優勝で全国大会に出場しております。男子個人、女子個人、それぞれ九州大会で優勝、準優勝等優秀な成績で全国大会まで出場しております。

文化部門です。吹奏楽部ですが、中間南中学校が県のマーチングコンテストで金賞を受賞して、10月12日に行われます九州大会に出場が決定しております。少年の主張の県大会ですが、今年度は3名が出場しております。以上です。

片平教育長

夏休み期間中に子どもたちがずいぶん活躍して、それに携わった指導者も頑張っていたでいて、素晴らしい成績をおさめることができたと思います。それについて何かありますか。

衛藤教育委員

今年初めて小学校の子どもたちが参加した報告を聞きましたが、これにつきましては市の中体連の参加補助対象の該当にはならないと思いますが、市の方からサポート等はされたのでしょうか。それとも個人の出場だから、個人にまかせるという判断だったのでしょうか。

学校教育課長

小学生に対しても同じような補助金制度がございます。しかしながら、今年度に限っては、申請がまだありません。

衛藤教育委員

親が知らないのでは。

学校教育課長

そうかも知れません。

学校指導課長

底井野小学校から出場したというわけではありませんので。

衛藤教育委員

個人として出場したと思うから、それは分かりますが、例えば中体連の場合は水泳のスイミングクラブの人が名前を使って出場するというのがあるからですね。それと一緒にだろーと思いましたが、一応市のサポートがあったのかどうかというのをお尋ねしました。

片平教育長

全日本卓球選手権大会の出場者については、石田卓球クラブのメンバーだと思いますので、補助が出ることを知らないことはないと思います。それではその他よろしいでしょうか。



生涯学習課長

先ほど説明がありましたが、令和元年度少年の主張福岡県大会について、中間中学校、北中学校、南中学校合計3名の生徒が審査の結果、県大会の出場者として選考されております。開催日時につきましては、9月7日土曜日13時から田川文化センターで開催されます。300件の応募の中から選考されております。以上です。

片平教育長

続きまして、中間市議会の日程について、説明をお願いいたします。

教育部長

私の方から中間市議会の日程につきましてご報告いたします。第3回定例会が、9月3日から26日の24日間開催されます。一般質問につきましては9月5日木曜日になります。教育委員会に関する一般質問につきましては、各中学校の武道場の活用状況と、中間市公共施設等総合管理計画の進捗状況の中で、社会教育関係施設、学校教育関係施設についてのご質問がだされていることをご報告いたします。以上でございます。

片平教育長

他にございませんか。

衛藤教育委員

毎年報告をしていましたが、8月1日と2日に九州地区市町村教育委員会研修大会に教育長、河本職務代理、佐野委員と私、4人が参加させていただきましたので、簡単でございますが報告させていただきたいと思えます。

大分市のiichiko総合文化センター、iichikoグランシアターにて、九州各県から参加者729名で第1日目は行政説明と口演、第2日目は視察研修というスケジュールで行われました。

内容としましては、文部科学省初等中等教育局企画官の桐生崇氏の説明で、「コミュニティー・スクールについて」「開かれた学校教育について」「学校における働き方改革について」「新時代初等中等教育の在り方について」「いじめ・不登校支援・児童虐待対応について」「教育情報化の推進について」「新時代の学びを支える先端技術の活用推進方策について」「新学習指導要領について」説明が行われました。

口演では、鷹鳥屋神社宮司の矢野大和さんの「地域の教育力」という演題で、文科省も地域とともにある学校ということで、行政説明と口演が「地域」ということに力を入れた話がされました。この方は観光大使として自分が経験したこと、自分が学んだことを年間400回を超える口演活動を続けられ、人材育成、安全大会、男女共同参画等の話題を面白く話題性が豊富で色々な形で笑いを取り入れた楽しい口演が行われました。

2日目の視察研修については、「大分市歴史資料館」と「南蛮BVNGO交流館」に行きまして、「大分市歴史資料館」では国分寺史跡を中心とした歴史散策をしました。「南蛮BVNGO交流館」というのは、450年の時を超え、蘇る豊後王・大友宗麟の大友館と庭園跡の全貌と復元の史跡を散策しながら、遺跡と大友宗麟の功績を紹介され、宗麟が生きた時代をリアルに体験できる展示を体感しました。以上です。

片平教育長

ありがとうございます。

それでは協議事項に入りたいと思います。1点目、令和元年度体育会出席分担について、事務局から説明をお願いします。

学校教育課長

9月29日日曜日に予定しております体育会に、教育委員さんに参加していただくことにつきまして、分担割を一覧表にしております、ご協議をお願いいたします。

片平教育長

ただ今事務局から提案されました、体育会の分担割でございますが、9月29日日曜日でございます。よろしいでしょうか。

各委員

はい。

片平教育長

よろしく願いいたします。

続きまして、令和元年度卒業式及び令和2年度入学式日程についてお願いいたします。

学校指導課長

3月と4月上旬のカレンダーを載せております。今年度については、公立高校の入試が3月10日、11日となっております。そこで、中学校の卒業式については12日木曜日、小学校の卒業式については17日火曜日としております。令和2年度ですが、4月7日が始業式ですので、中学校の入学式を9日木曜日、小学校の入学式を10日金曜日としております。参考として昨年度の卒業式、今年度の入学式と始業式をのせておりますので、ご協議のほどよろしくお願いいたします。

片平教育長

ただ今、卒業式、入学式の日程の案がでましたが、これについてよろしいでしょうか。

各委員

はい。

片平教育長 公立高校の入試の日程によって卒業式等決めていますし、これにつきましては各中学校、小学校の校長と話をし、この日程にさせていただいております。どうぞよろしくお願いいたします。

続きまして、10月の定例教育委員会の開催についてお願いいたします。

学校教育課長 10月定例教育委員会の日程でございますが、当初の予定を変更いたしまして、10月8日火曜日午前10時からの予定といたしたいのですが、ご協議をお願いいたします。

片平教育長 ただ今事務局から10月定例教育委員会の日程案がでておりますが、この10月8日火曜日10時からでよろしいでしょうか。

各委員 はい。

片平教育長 それではよろしくお願いいたします。  
その他ございませんでしょうか。

衛藤教育委員 かなり前ですが新聞に載っていた報道によりますと、来年度から不登校の児童生徒の把握を文科省が民間を通じて行うとありました。学校関係から報告を求めないで、直接民間に入ってもらって調べてもらうということを考えているという報道が載っていました。報道によると、家に入って状況を詳しく把握しないといけないとのことでした。そのためには、よりの確な状況把握のために、直接親と対面したり、話を聞いてということで、本人の状況を把握するために方針を考えたと書いていましたが、文科省が民間を利用してそこまでするというのは、学校のこれまでの取り組みや努力をどう考えているのかと思いました。今まで学校が不登校の子どもに対する取り組みを報告されています。そのことは文科省はどのように評価されているのかということで、非常に気になりましたが、その後新聞に載っていませんので、具体的に分かりませんが、そのことに対する情報等は教育委員会に入っているのでしょうか。

片平教育長 教育長会議の中でもそのような話は聞いていませんし、県や文科省の情報も手元には届いてないです。

学校指導課長 委員会の方にも入っていませんので分かりません。

衛藤教育委員 7月に1回しか載っておらず、新聞の場合は前倒しで書くことがあるからですね。

片平教育長 ただ、不登校の問題につきましては福岡県の取組みが、全国でも非常に進んでいて、福岡県の取組みを全国が真似て、不登校児童生徒に対してのサポート体制がとれてきているのではないかと思います。福岡県でも中間市でも1日、2日休んだら、家庭に連絡をしたり、2日続けて休んだら家庭訪問に行くとか、アクションを起こしています。不登校の子どもに対して必ず初期段階からアクションを起こしています。それと不登校を生まない取り組み、そして不登校が継続したら短期、中期、長期のスパンで、それぞれ対応していくという体制ができております。

6点目、議決事項でございます。第24号議案中間市市民会館設置条例施行規則の一部を改正する規則についてお願いします。

生涯学習課長 24号議案についてです。中間市市民会館設置条例施行規則の一部改正が令和元年6月議会におきまして可決されたことにもない、第5条関係で、別表中において、備品等は規則で定める額となっておりますことから、このたび消費税増税に伴う施行規則の一部を改正するものであります。よろしく願いいたします。

片平教育長 ただ今説明がございましたが、よろしいでしょうか。

衛藤教育委員 内容は良いですが、料金の変更について、消費税に伴って上がっているところと、据え置きの状態になっているところがあります。前に社会教育施設の使用料について、消費税の改定にもなって料金の変更があったときに、200円程度以下のものについては、まったく料金の変更がありませんでしたので、どのように計算されているのかとお尋ねしたときに、計算方法を教えていただいたのですが、それと同じように今回も計算されていると思いますので、200円代以下の使用料については値上がりしていないのでしょうか。

生涯学習課長 備品等につきましても、10%で割り戻しをいたしまして、1.1を掛けた部分になります。それで金額が変わらないということになっています。以上です。

片平教育長 よろしいでしょうか。

続きまして、25号議案中間市立図書館運営規則の一部を改正する規則についてよろしくお願いします。

生涯学習課長

25号議案です。元号の変更に伴い、中間市立図書館運営規則様式1号中の生年月日欄を改正するものであります。施工日はブックスタートに合わせ、令和元年10月1日となっております。よろしくお願いいたします。

片平教育長

ただ今説明ございました、規則の一部改正についてよろしいでしょうか。

各委員

はい。

片平教育長

そのほか全体を通して何かございませんでしょうか。  
それでは令和元年9月定例教育委員会を終わります。

[閉会時刻：10時45分]

教育委員

衛藤 修身

教育委員

河本 直子